

# 調べて伝えよう —みんなの花火、募金してから見るか？—

中学年3組国語科 7月 9時間 附属新潟小学校 教諭 桑原 浩二

## 1 本単元で目指す姿

文章化過程の往還を通して、エポ花火についての自分の考え(思い)を明確に書き表す子ども

具体的には、自分のレポートに必要な情報を再取材で補い、補った情報を取り入れて再構成するなど、文章化過程を行きつ戻りつすることを通して、言葉による「見方・考え方」を働かせ、自分の考えとそれを支える理由や事例とを整理して書き表す力等の資質・能力を発揮し、エポ花火についての自分の考え(思い)と調べて分かったこととを区別して、募金を呼びかけるレポート(指導案 pp.5-6 参照)を書き表す子どもである。

## 2 本単元で育成する資質・能力、そのために子どもが働かせる「見方・考え方」

| 国語科 | 「見方・考え方」  |  |   |
|-----|---|--|---|
|     | ○レポートの言葉の使い方に着目し、レポートを書く相手、募金をしてもらいたい目的とレポートの言葉とを関係付けて考えること |  |   |
|     | ①知識・技能  | ②思考力・判断力・表現力   | ③態度   |
|     | ○ 事例を示したり、結論を述べたりするなどの段落の役割に関する知識・技能                        | 1 エポ花火に対する「自分の考え(思い)」「考えの理由」「調べて分かったこと」等の情報を収集し、伝えたいことを明確にする力<br>2 レポートを構成する力<br>3 自分の考えとそれを支える事例とを整理して書き表す力 | 1 課題を解決するために再取材や再構成をして書くようとする態度<br>2 互いのレポートを読み合い、内容や表現について感想や意見を伝え合おうとする態度 |

## 3 単元の計画

| 次 | 時     | ○学習活動   | ◆働き掛け   | ☆資質・能力<br>・予想される子どもの反応  | 評価する対象<br>◎評価   |   |
|---|-------|---|---|---|---|---|
| 一 | 1     | ○ 募金を呼びかけるレポートを書く学習を理解する。<br>○ 「自分の考え(思い)」「考えの理由」「調べて分かったこと」を記述する。  | ◆ 設定した言語活動「エポ花火を打ち上げるための募金を呼びかけるレポートを作ろう」を提示する。<br>◆ 一週間程度の取材期間を設定する。<br>※ 一人一人に付箋紙の束を配付し、書くために必要な情報を取材するように指示する。   | ☆国語科②-1<br><b>エポ花火を打ち上げるための募金を呼びかけるレポートを作ろう</b><br>・レポートを作って、エポ花火の募金を呼びかけよう。<br>②エポ花火について調べて分かったことや考えたことなどを図書やインタビュー等で収集し、付箋紙に記述する。   | 記述(ノート), 付箋紙<br>②一人5枚以上の付箋紙にエポ花火について調べて分かったことなどを記述している。   |   |
|   | 2     | ○ Post-it Plus を使って構成を考える。<br>○ Word を使って、初稿を記述する。  | ◆ 取材で収集した書く材料をどのように活用するかを問う。<br>◆ Word を提示し、初稿を記述する場を設定する。  | ☆国語科②-2 ②-3<br>②Post-it Plus を使い、レポートの構成を考える。<br>②Word を使い、初稿のレポートを記述する   | Post-it Plus, Word<br>②構成を考え出している。<br>②初稿を記述している。   |   |
| 二 | 3     | ○ 自分のレポートと友達のレポートとを読み比べることで、言葉の使い方に着目した問いをもつ。   | ◆ 初稿を読み合う場を設定し、読んでくれる人が募金をしてくれるレポートかを問う。<br>【働き掛け1】<br>※ タブレット端末のロイロノートに全員のレポートを共有させておき、読ませる。   | ・ぼくのレポートは、古町にいる方が募金をしてくれるレポートになっているか、自信がありません。どのように書けばよいのかな。<br><b>【学習課題】</b><br>読んでくれる人が募金をしてくれるためには、どのようなレポートを書くか。  |   |   |
|   | 4     | ○ 学習課題に対する見通しをもつ。   | ◆ 代表的なレポートと意識調査の資料とを提示し、どこを直せば読み手に伝わるのかを問う。<br>【働き掛け2】<br>※ 取材(情報の収集)と構成(構成の検討)とに分け、発言を整理して板書する。  | ☆国語科③-1<br>・ぼくは、新聞記事でこれまで中三が行ってきたことを調べ直します。なぜなら、ぼくたちの活動をあまりよく知らない古町にいる方にも中三の取組を伝えることで、募金をしてくれると思ったからです。Post-it Plus を使って、項立ての順番も変えてみます。   | 発言, 記述(ワークシート)<br>③再取材及び再構成をしていこうとしている。   |   |
|   | 5・6・7 | ○ 自分のレポートに必要な情報を収集し、初稿を再構成した後に、第二稿を記述する。  | ◆ 再取材を行う場を設定し、第二稿の見出しの順序と判断した理由とを問う。<br>【働き掛け3】<br>※ ペアやグループで話し合いながら進めてもよいこととする。<br>※ 発揮した資質・能力を即時的にフィードバックしたり、価値付けたりする。  | ☆国語科①, ツール活用能力<br>①私は、「募金を行う理由」「様々な方の思い」「調べて分かったこと」「今年のエポ花火の見所」「エポ花火についての私の考え(思い)」の順番で見出しを並べます。どうしてかという、エポ花火をある程度知っている古町の方に募金を行う理由から伝え、私たちの活動に興味をもって来て募金してくれると考えたからです。  | 記述(ワークシート・Post-it Plus), 発言<br>①収集した情報を自分の考えを支える理由や事例として付加するなど、段落相互の関係をとらえている。  |   |
| 三 | 8     | ○ 第二稿を二段階で検討し、エポ花火についての自分の考え(思い)と調べて分かったこととを整理して、最終的なレポートを記述する。<br><br>○ 学習を振り返り、様々な資質・能力を発揮したことで課題を解決できたことを自覚する。 | ◆ 第二稿を検討する場を二段階で設定し、最終的にどのようなレポートにするかを問う。<br>【働き掛け4】<br>※ 同学年での検討後、異学年で検討するように指示をする。<br>※ 検討させる際には、読んでくれる人が募金をしてくれるレポートかを視点とする。<br>※ 二段階での検討後、同じ読み手グループで検討したいという声が挙がった場合、認める。<br>※ 二段階での検討を受けて、加除修正を加える必要がある子どもには、Word のハンドアウトに赤を入れさせる。<br>※ 発揮した資質・能力を即時的にフィードバックしたり、価値付けたりする。<br><br>◆ 観点を提示して学習を振り返る場を設定する。<br>【働き掛け5】 | ☆協働性, 国語科②-3, ③-1, 国語科①<br><b>エポ花火に込めたぼくたちの思い</b><br>附属新潟小学校4年3組 井口 佳輝<br>1 ぼくたちが募金活動を行う理由<br>ぼくたちは、去年、エポ花火を打ち上げるための募金活動を行いました。古町にいらっしゃった方や附属新潟小学校の全校の人たちからたくさん募金をしてもらったことで、きれいな花火を打ち上げることができました。花火のことを多くの人に知ってもらい、花火を見てくれる人を笑顔にしたいので、今年も募金活動を行うことに決めました。<br>2 エポ花火の打ち上げに携わる様々な方の思い<br>エポ花火の打ち上げ実行委員会の石田さん、花火師の小泉さん、当日のアナウンスをする新田さんから授業でお話を聞きました。石田さんは、「花火にはいろいろな人が関わっているから成り立っている」という思いを大切にされていました。また、小泉さんには、「祭りは続けよう努力しなければ続かない。だから、続けるんだ」という強い思いがあります。皆さんは、このような人たちの思いをどのように感じますか? たくさんの方の思いが一つになるのが、みんなの花火エポ花火の歴史なんです。<br>3 調べて分かったこと<br>(1) 新潟花火の歴史<br>新潟まつりのルーツは、4つの祭りにあります。新潟まつりは、住吉祭、商工祭、川開き、開港記念祭という歴史のある4つの祭りが一つとなり、昭和30年に第1回がスタートしました。エポ花火は、この4つの祭りのうち、川開きに関係します。川開きと呼ばれていた花火は、明治19年に架設された初代萬代橋の一部にござを敷き詰め、観覧席とし、下流から打ち上げられたことから始まりました。戦前には、三尺玉も打ち上げていました。現在のようなる8月上旬の打ち上げになるのは、昭和58年からです。新潟花火には、このような歴史があります。<br>(2) 大型スターマイン「エポ花火」の誕生<br>大型スターマイン「エポ花火」は、政令指定都市移行記念花火として2007年から始まりました。長岡まつりで打ち上げられていた「フェニックス」と同タイプの大型スターマインです。2008年からはHannaさんの「夢花火」の音楽に合わせて打ち上げられています。<br>4 今年のエポ花火の見どころ<br>今年のエポ花火は、開港150周年記念花火となっています。今までに見たことのない花火が次々と打ち上げられます。最後に打ち上げられる開港150周年記念マーク花火がおすすめです。<br>5 エポ花火についてのぼくらの考え(思い)<br>ぼくは、エポ花火について調べる活動を通して、ますますエポ花火が好きになりました。魅力がたくさん詰まった花火だと思います。だから、エポ花火を新潟のよい伝統として、これから先もずっと残していきたいです。そのために、皆さん、募金をよろしくお願ひします。<br>☆ 調べるときに使った本 「新潟の花火2018」(2018.6.10) 新潟日報社 「新潟花火の歴史」(2016.6.17) 附属新潟校 | ③図書、インタビュー、アンケート、インターネット、新聞記事から必要な情報を再取材して補い、Post-it Plus を使って情報を整理して再構成することができました。<br>①レポートを読んでくれる人がエポ花火について、どれくらい知っているかによって、見出しの並べ方を変えればよいということが分かりました。<br>②エポ花火についての自分の考え(思い)と調べて分かったこととを見出しごとに整理して記述することができました。 | ②最終的なレポートを記述している。<br><br>①②③<br>発揮した資質・能力を自覚している。 |
|   | 9     | ○ Word でレポートの体裁のみを修正し、仕上げる。<br>○ 交流会で、内容や表現について感想や意見を述べ合う。  | ◆ Word でレポートの体裁を整える場を設定する。<br>◆ 交流の場を設定する。  | ☆国語科③-2<br>③香澄さんのレポートは、始めに「募金を行う理由」があって、中には「様々な方の思い」や「調べて分かったこと」が詳しく書かれてあるからよく分かります。花火を知っている人が多い古町の方が募金してくれると思います。  | 発言, 記述(ワークシート)<br>③互いのよいところを見つけて、感想や意見を伝え合っている。   |   |

